

別記様式7

誓 約 書

私は、京都府が実施する京都府営水道浄水場等運転管理業務委託に係る一般競争入札に参加したので、その参加資格審査の申請に当たり、下記1から10に該当しないこと及び入札公告に定める要件を満たすことを誓約いたします。

また、入札公告に定める要件を満たさないこととなった場合には速やかにお届けするとともに、競争入札参加資格を取り消されても何ら異存ないことを誓約いたします。

さらに、参加資格審査のため、必要な官公庁への照会を行うことについて、承諾いたします。

平成 年 月 日

京都府知事 様

住所又は所在地
商号又は名称
代表者の職・氏名



記

- 1 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当する者
- 2 府税、消費税又は地方消費税を滞納している者
- 3 一般競争入札参加資格審査申請書（以下「申請書」という。）の提出日において、直前2営業年度以上の営業実績を有しない者
- 4 申請書又は添付資料に、故意に虚偽の事実を記載した者
- 5 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てをした者にあつては更生計画の認可がなされていない者、民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てをした者にあつては再生計画の認可がなされていない者
- 6 申請書を提出するときに、府が発注した建設工事等に関係する債務を遅滞している者
- 7 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）のほか、次の(1)から(8)までのいずれかに該当する者（次のいずれかに該当した者であつて、その事実がなくなった後2年間を経過しない者を含む。）
 - (1) 法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）
 - (2) 法人の役員若しくはその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外のものが暴力団員である者又は暴力団員がその経営に関与している者
 - (3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団の利用等をしている者
 - (4) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - (5) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - (6) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用している者
 - (7) 暴力団及び(1)から(6)までに定める者の依頼を受けて入札に参加しようとする者
- 8 公共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体又は公共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体に属する者（その事実がなくなった後2年間を経過しない者を含む。）
- 9 この入札の日前2年間に国、地方公共団体その他の公的団体が発注を行った業務のうち、下水道施設、上水道施設、ごみ焼却施設、ダム施設、用水管理施設及びポンプ場の運転管理業務又は保全管理業務において、次のいずれかに該当すると認められる者
 - (1) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者
 - (2) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
 - (3) 検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者
 - (4) 正当な理由なく契約を履行しなかった者
 - (5) 落札決定後に契約締結を辞退した者（その者の責めに帰すべき事由において当該契約締結の辞退をしたと認められる者に限る。）
 - (6) 契約を解除した者（その者の責めに帰すべき事由において当該契約を解除したと認められる者に限る。）
 - (7) (1)から(6)までのいずれかに該当する事実があつた後2年間を経過しない者を契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者
- 10 申請書の提出期間の最終日から入札日までの期間において、府の工事等契約に係る指名停止等の措置要領及び物品買入等契約に係る指名停止等の措置要領に基づく指名停止がなされている者。これらの措置要領の適用を受ける有資格者でない者にあつては、それらの措置要件に該当する事実がある者又は事実発生後これらの措置要領等で定める期間を経過していない者

※ 申請者が共同企業体の場合は、構成員毎に提出してください。